

# 読書のたのしみ

読書論から小説、ブックガイドまで。本好きはもちろん、活字に疲れた人の本音にも寄り添う「本の本」を揃えました。読書を楽しむことは、人とこの世界を楽しむこと。お気に入りの一冊との出会いをぜひお楽しみください。

1	読む時間	アンドレ・ケルテス	創元社
2	本にまつわる世界のことば	温 又柔	創元社
3	という、はなし	吉田 篤弘	筑摩書房
4	読んでいない本について堂々と語る方法	ピエール・バイヤール	筑摩書房
5	本を読めなくなった人のための読書論	若松 英輔	亜紀書房
6	痕跡本の世界：古本に残された不思議な何か	古沢 和宏	筑摩書房
7	読書からはじまる	長田 弘	筑摩書房
8	最後に残るのは本	工作舎	工作舎
9	未来のきみを変える読書術 ——なぜ本を読むのか？	苫野 一徳	筑摩書房
10	NHK出版 学びのきほん「読む」って、どんなこと？	高橋 源一郎	NHK出版
11	小説は君のためにある	藤谷 治	筑摩書房
12	さがしもの	角田 光代	新潮社
13	本を読むひと	アリスフェルネ	新潮社
14	チャリング・クロス街84番地 - 増補版	ヘレーン・ハンフ	中央公論新社
15	デザインの作法：本は明るいおもちゃである	松田 行正	平凡社
16	あのとき、この本	「この絵本が好き!」編集部	平凡社
17	世界の児童文学をめぐる旅	池田 正孝	エクスマレッジ
18	それでも、読書をやめない理由	デヴィッド・L. ユーリン	柏書房
19	積読こそが完全な読書術である	永田 希	イースト・プレス
20	本の運命	井上 ひさし	文藝春秋
21	読書の技法	佐藤 優	東洋経済新報社
22	リーダーの教養書	出口 治明	幻冬舎
23	ぜんぶ本の話	池澤 夏樹 池澤 春菜	毎日新聞出版

